令和６年度

教　育　要　覧

伊那市教育委員会

伊　那　市　の　概　要

未来を織りなす　創造と循環のまち　伊那市

1　伊那市の沿革

2006 年（平成 18 年）3 月 31 日に旧伊那市、旧高遠町、旧長谷村が合併して、新「伊那市」が誕生しました。

旧伊那市は、1954 年（昭和 29 年）4 月 1 日に、伊那町・富県村・美篶村・手良村・東春近村・西箕輪村の 1 町 5 村の合併により発足し、1965 年（昭和 40 年）4 月 1 日に西春近村が合併しました。

旧高遠町は、1875 年（明治 8 年）4 月 23 日に長野県下で最も早く町制が敷かれた西高遠町、東高遠町が、1889 年（明治 22 年）4 月 1 日に合併して発足しました。その後、1956 年（昭和 31 年）には長藤村・三義村と合併し、1958 年（昭和 33 年）に藤沢村、1964 年（昭和 39 年）に河南村とそれぞれ合併しました。

旧長谷村は、1959 年（昭和 34 年）4 月 1 日に美和村と伊那里村が合併し発足しました。

新「伊那市」発足以後、本市では、「旧宿場で商工業の盛んな伊那市」、「旧城下で史跡とタカトオコヒガンザクラの高遠町」、「南アルプスの自然と豊かな民話伝承の長谷村」といった地域特性の融合により、魅力あるまちづくりを継承・展開しています。

南アルプス国立公園を中心とするユネスコエコパーク・日本ジオパークや「天下第一の桜」と称される高遠城址公園のタカトオコヒガンザクラ、「信州そば発祥の地」に由来する高遠そばなど、「山」「花」「食」という強みを生かした観光振興に力を入れるとともに、高度な生産加工技術産業、医療機器や食品などの健康長寿関連産業が発展し、「ものづくり産業」の拠点として、いくつもの工業団地が形成され、伊那木曽連絡道路（権兵衛トンネル）やE19 中央自動車道小黒川スマートインターチェンジの開通による商圏の広がりも見られます。

最近では、長野県南信地域と静岡県遠州、愛知県東三河地域の県境を越えた連携を図るための官民協働による三遠南信地域連携ビジョン推進会議（ＳＥＮＡ）への加盟や、2027 年の開業が見込まれるリニア中央新幹線の整備効果を伊那谷地域全体に波及させる取組など、広域連携においても重要な役割を担っています。

2　伊那市の地勢

本市は、長野県の南部に位置し、南東側は南アルプスを境に山梨県と静岡県に接し、西側は中央アルプスを境に木曽地域に接しています。市域面積は 667.93 ㎢で、松本市、長野市に次いで県下 3 番目に広く、東部に南アルプス国立公園、三峰川水系県立公園を、西部に中央アルプス県立公園を有し､南アルプスと中央アルプスの 2 つのアルプスがそびえています。この 2 つのアルプスに抱かれた中央部には、標高約 600ｍの伊那盆地が開け、天竜川が三峰川やその支流を合わせて南下し、天竜川に交わる形で扇状地や段丘崖が形成されており、広大なパノラマが展開しています。

また、本地域は、内陸性気候で、年間の平均気温が約 12℃、日照時間も長く、夏期は冷涼、

冬期は降雪の少ない住みよい環境にあり、地震や台風などの大きな災害が少なく自然環境に恵まれています。

交通面では、市の中央部をＪＲ飯田線が走り、中央本線・東海道本線に連絡しています。また、2006 年（平成 18 年）2 月に伊那木曽連絡道路（権兵衛トンネル）が開通した国道 361 号をはじめ、国道 152 号、同 153 号及び県道が縦横に走り、東西・南北が結ばれています。さらに、市の西部を E19 中央自動車道が南北に走り、首都圏及び中京圏から、ほぼ等距離に位置し、高速バスが都市間移動の交通として定着しています。2017 年（平成 29 年）9 月に E19 中央自動車道小黒川スマートインターチェンジが開通し、広域交通網の新たな要所となっています。

Ⅰ　伊那市の教育目標

教　育　の　基　本　目　標

－　歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり　－

未来を担う子どもたちの生きる力や郷土を愛する心を育むため、地域の自然や歴史、文化、伝統を学習するなど、子どもの求めや願いを大切にした本市ならではの総合的な学習やキャリア教育を推進するとともに、学校と家庭や地域が一体となり、人間性に満ちた人づくり、互いに助け合い協力し合う心豊かな人づくりを進めていきます。

また、これまでに育まれてきた地域文化を将来に向かって継承していくとともに、年齢や職業の枠を越えたあらゆる人々が地域の文化や伝統等を学べるよう、生涯学習の充実を図ります。

《基本目標達成に向けた主要施策》

◆地域への愛着と誇りを育む教育

児童生徒が自ら生きる力を育むために、「はじめに子どもありき」の教育理念のもと、郷土の教育資源を活かした食育やキャリア教育をはじめ、体験や対話を重視した人間性に満ちた教育により、心豊かな人づくりに取り組みます。

また、豊かな自然や歴史文化に恵まれた郷土の魅力を学び、ふるさとに対する誇りや感謝の気持ちを育むとともに、郷土愛を受け継ぐ次の世代の人材育成に努めます。

◆生涯にわたる学びの支援とスポーツの振興

信州大学や東京藝術大学をはじめとする教育機関等との連携強化を図るとともに、市民一人ひとりが目的に応じて、「いつでも、どこでも、いつまでも」生涯学習に親しむことができるよう、各種社会教育施設の充実と環境づくりを進めます。

また、国指定史跡である高遠城跡などの有形文化財をはじめ、無形民俗文化財など地域の文化財や伝統芸能等の保存・継承・活用を推進するとともに、市民の郷土に対する関心と愛情を深め、伊那市の発展に資するための「伊那市誌」の編さんを推進します。

令和６年４月１日

令和６年度　伊那市教育委員会運営方針

伊那市教育委員会 教育長　笠原千俊

１　伊那市の教育理念 「はじめに子どもありき」

子どもは、学ぼう、伸びようとしている存在です。私たちは、「コロナ禍」に学んだことを生かしながら、市民の皆さんや子どもたちにかかわる教育活動を、伊那市の教育理念「はじめに子どもありき」に立ち、学ぶ人に発し学ぶ人に還る、子どもに発し子どもに実るものとするよう努めます。

そして、一人一人の子どもに、困難な問題に直面した時、自分の総力で当たれば何とかなると思えるような、知識や技能、それらを活用する力などの総合的な力を裏付けとする「自分の学ぶ力に対する自信」を育みたいと考えます。

２　教育施策の大綱の基本目標の具現に向けた取組

教育大綱（第２次伊那市総合計画Ⅱ基本構想 第３章 第５節）の基本目標「歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり」の具現に向け、市民の皆さんや子どもたちの学びに地域の豊かな教育資源が生き、地域への愛着や誇りが育まれるようにしたい。市の施策や教育の営みが、「一人に確かに届く」ようにし、とりわけ子どもたちが、「生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利」を持つ存在として地域・学校・家庭で、その子の可能性いっぱい成長していけるよう努めます。

また、「学びを止めない、給食を止めない」ことを大事に、学校や公民館・文化施設等の日常的で本質的な取組が一層充実していくよう努めます。

(1)　教育委員会の取組

① 合議を旨とした教育委員会の運営の一層の円滑化と確実な業務の遂行
- 総合教育会議や総務文教委員会との懇談等を通し、市長部局や議会との一層の連携を図る。

② 児童生徒・市民が、安心して学ぶための学校・公民館・文化施設等の運営と環境の整備
- 給食施設の整備、諸施設の長寿命化と照明 LED 化、通学路の整備等を推進する。

③ 地域・学校・関係諸団体等が連携したよりよい教育・通学環境をつくる取組の確実な推進

④ 学校や子ども相談室、SC・SSW 等の連携を深め、児童生徒の育ちを保障するための支援の充実

⑤ 学校の法的な相談や医療的な助言の要請等に対応する支援体制づくり

⑥ 子ども（0～18 歳）に係る政策を総合的に推進する組織の機能化

(2)　学校教育課の取組

① 保健室等に設けられた「相談窓口」、「相談週間」等の一層の機能化を図り、子どもの命を守るための学校の見守り・相談機能の充実による「内に開かれた学校」の具現

② 学力向上検討委員会、体力・運動能力向上検討委員会の提言を生かした、児童生徒の学力、体力・運動能力の向上と児童生徒が力を発揮できるようにする日常的・本質的な取組の充実

③ 児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びに生きる ICT の日常的な活用と、CIO・教員の年間を通した研修の一層の充実

④ 統合型校務支援システムの有効な活用による教職員の業務の効率の向上

⑤ 第１期（５年）の成果に立った「暮らしのなかの食」（第２期の５年目）の取組の日常化の推進
- 児童生徒が、自然と暮らしの“循環”を実感できるようにすると共に、取組の成果の共有を図る。

⑥ 地域の企業・諸団体等と連携した職場体験学習やキャリアフェス等のキャリア教育の推進

⑦ 伊那市立中学校部活動運営方針に基づき、国・県のガイドライン等を踏まえた、中学生の部活動

の地域連携・地域クラブ活動への移行の在り方についての検討の推進
⑧　幼・保・小・中・特、関係機関等との連携による、児童生徒の適切な就学のための取組の推進
⑨　県、市建設部や各校 PTA、関係団体等と連携した安全な通学路づくりの取組の充実
⑩　学校・子ども相談室・中間教室等の連携による不登校等児童生徒への日常的な支援の一層の充実
⑪　放課後・長期休業中等の児童生徒の居場所・学ぶ環境の整備の一層の推進
・　学習支援ボランティアの力を生かし、夏季・冬季・春季の「中学生の自習室」等の充実を図る。
⑫　フィンランドの教育を参考にした森と自然から学ぶ取組の研究

(3)　子ども相談室の取組
①　関係機関等との連携による、支援を要する家庭等への訪問・相談等の継続的な支援の充実
②　子どもの居場所づくりや学習支援に取り組む NPO 法人等との連携を深め、居場所を求める子どもへの支援の充実
③　ヤングケアラー支援のため配置したコーディネーターの機能の充実

(4) 生涯学習課の取組
①　公民館の講座や文化施設の常設・企画展示等の日常的・本質的な教育・文化的活動の一層の充実
②　自尊感情を育む人権同和教育の推進
③　学校や関係機関と連携した、保護者・児童の願いに応える学童クラブ運営の充実
④　まほらいな市民大学・大学院の講座の充実と学生に対する自主的な研究等の促し
⑤　古文書等の歴史資料の保存活用事業の推進
⑥　史跡高遠城跡の適切な保存活用を進めるための史跡高遠城跡保存活用計画の令和 6 年度中の策定
⑦　利用しやすい社会教育施設整備の推進（「やますそ」の改修工事、美術館の空調更新工事）
⑧　郷土の偉人・先人の業績に触れる事業の実施による市民の学習の機会の提供

(5)　市誌編さん室の取組
①　伊那市誌編さん室の一層の機能化と、統括会・編さん委員会・部会・部会長会の取組の充実等による調査・執筆の推進
②　市誌の執筆に係る収集資料の有効活用や保存等にかかわる検討の推進
③　「使える市誌」としてのデジタル化の在り方や内容、活用等について検討の推進

3　教育長と教育委員のあり方
(1)　伊那市の教育行政が、教育基本法の精神に立ち、教育の政治的中立性、継続性、安定性を不易とし、伊那市民・子どもの「一人に確かに届く」よう機能し、地域の教育力・教育資源が生きる教育の振興につながるよう、取組を見返しながら、教育長と教育委員が責任を果たします。

(2)　常に、学校や社会教育（生涯学習）の現場の状況の把握に努め、徹底した議論を通して、合議により諸事務を確実に進めます。

(3)　事務局にあっては、学校・公民館・文化施設の長等との双方向的な「報・連・相」に努め、市民の皆さんの願い・思いに立ち、共に伊那市の教育の発展について考えていきます。

(4)　学校の行事等について、児童生徒の実態と教育的な意義を踏まえ、計画の修正と実施について学校を支援します。

Ⅱ　教育行政と教育財政

１　伊那市教育委員会

（１）教育委員会の組織

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和３１年法律第１６２号）」の定めるところにより設置される合議制の執行機関であり、教育長と４名の委員により組織されます。

教育長及び委員は人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有する人のうちから、市議会の同意を得て市長が任命し、その任期は教育長が３年、委員が４年となっています。

教育長は、教育委員会の会議を招集、主宰し教育委員会を代表します。その職務は、教育委員会の指揮監督の下に、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務処理のために置かれる事務局の事務を統括し、所属の職員を指揮監督します。

（２）委員会の構成（令和６年５月１７日現在）

職　　名	氏　　名		委　員　任　期
教　育　長	ふくよ　まさとし 福與　雅寿		令和６年５月１７日 ～令和９年５月１６日
教　育　長 職務代理者	きたはら　ひでき 北原　秀樹		令和４年５月１７日 ～令和８年５月１６日
委　　員	たばた　かずき 田畑　和輝		令和３年５月１７日 ～令和７年５月１６日
委　　員	くろごうち　たかし 黒河内　貴		令和５年５月１７日 ～令和９年５月１６日
委　　員	みやさか　ふみこ 宮坂　文子		令和６年５月２０日 ～令和１０年５月１９日

２　令和５年度　伊那市教育委員会開催状況

開催期日	開催場所	協　議　内　容
４月定例会		
令和5年4月28日（金） 午後3時～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）協議事項 ・教育委員会推薦等による各種委員等について （３）報告事項 ・教育委員会各課関係行事予定について ・小中学校年間行事予定について ・生涯学習基本構想 令和４年度達成状況について ・伊那市生涯学習推進委員会規定の一部改正について ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗について ・５月以降の文化施設等の行事日程について
５月定例会		
令和5年5月25日（木） 午後4時～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市立図書館協議会委員の委嘱について ・伊那市教育支援委員会規則の改正について （３）協議事項 ・県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について ・教育委員会推薦等による各種委員等について （４）報告事項 ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・６月以降の文化施設等の行事日程について
６月定例会		
令和5年6月26日（月） 午後3時15分～	市役所　庁議室	（１）教育長報告 （２）報告事項 ・児童生徒数見込みについて ・中学生の自習室２０２３夏の実施について ・長期休業特別学童クラブの開設について ・長期休業特別街頭巡回の実施について ・令和５年度　伊那市二十歳のつどいについて ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・７月以降の文化施設等の行事日程について
７月定例会		
令和5年7月20日（木） 午後1時30分～	市役所　庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市美術館協議会委員の委嘱について ・伊那市史跡高遠城跡保存活用計画策定庁内等検討委員会要綱の制定について

開催期日	開催場所	協　議　内　容
		（３）協議事項 ・第２次伊那市総合計画後期基本計画（原案）について （４）報告事項 ・伊那市ICTサマーキャンプについて ・夏季休業中における学校関係の研修について ・伊那市二十歳のつどいについて ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・８月以降の文化施設等の行事日程について
８月定例会		
令和5年8月24日（木） 午後3時～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市市誌編さん委員会統括会設置要綱の制定について ・伊那市市誌編さん委員会部会運営要綱の制定について ・伊那市市誌編さん協力員設置要綱の制定について （３）協議事項 ・上伊那教育課程研究協議会担当学校について （４）報告事項 ・第２次伊那市総合計画後期基本計画（原案）への意見について ・「中学生の自習室２０２３夏」の実施報告について ・「おいで塾事業」の実績報告について ・「二十歳のつどい」の実績報告について ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・９月以降の文化施設等の行事日程について
９月定例会		
令和5年9月27日（水） 午後3時15分～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市立学校体育施設開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則について ・文化財審議委員の委嘱について （３）協議事項 ・教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について （４）報告事項 ・まほら伊那市民大学の事業報告について ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・１０月以降の文化施設等の行事日程について
10月定例会		
令和5年10月26日（木） 午後3時～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 （３）協議事項

開催期日	開催場所	協　議　内　容
		・教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について （４）報告事項 ・フィンランド視察状況報告【前編】 ・伊那市中学生キャリアフェス２０２３の開催について ・ICT Conference2022 in INA ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・１１月以降の文化施設等の行事日程について
11月定例会		
令和5年11月22日（水） 午後1時30分～	市役所 501会議室	（１）教育長報告 （２）報告事項 ・フィンランド視察状況報告【後編】 ・教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について ・伊那市文化財保存活用地域計画（案）パブリックコメントについて ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・１２月以降の文化施設等の行事日程について
12月定例会		
令和5年12月22日(金) 午後1時30分～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正する要綱について （３）報告事項 ・人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・１月以降の文化施設等の行事日程について
１月定例会		
令和6年1月25日(木) 午後3時～	市役所 庁議室	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市史跡高遠城跡保存活用計画策定庁内等検討委員会要綱について （３）協議事項 ・卒業式及び入学式の日程について （４）報告事項 ・「中学生の自習室２０２４冬」実施報告について ・「令和５年度 伊那市二十歳のつどい」の実施報告について ・「伊那市人権同和教育講演会」の実施報告について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・２月以降の文化施設の行事・催し等について
２月定例会		
令和6年2月21日(水) 午後1時30分～	伊那公民館 講堂	（１）教育長報告 （２）議案 ・伊那市立中学校における自転車通学用ヘルメット購入費補助金交付要綱の廃止について

開催期日	開催場所	協　議　内　容
		（３）協議事項 ・令和６年度伊那市教育委員会運営方針について （４）報告事項 ・令和６年度教育委員会関係予算の概要について ・伊那市子どもの居場所づくり事業補助金交付要綱について ・池上秀畝生誕150年について ・伊那市人権同和教育事業について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・３月以降の文化施設の行事日程について
２月臨時会		
令和6年2月29日(木) 午後5時30分～	市役所　303会議室	（１）議案 ・議案第１号　校長、教頭及び教職員の任免その他進退の内申について （２）報告事項 ・令和６年度の学級編制について
３月定例会		
令和6年3月22日(金) 午後3時15分～	信州高遠美術館	（１）教育長報告 （２）議案 ・指導主事の任命について ・公民館長の任命について ・社会教育委員の委嘱について ・文化施設館長の任命について ・伊那市博物館協議会委員の委嘱について ・伊那市教育委員会事務局職員の任命について （３）報告事項 ・役職定年・転任校長等あいさつの会、着任校長への人事通知書交付式等への出席について ・タブレット端末等を活用した相談支援について ・伊那市文化財保存活用地域計画（案）について ・令和６年度学童クラブ申し込み状況について ・伊那市よりよい教育環境推進協議会学区担当について ・社会人権同和教育活動報告について ・市誌編さん事業の進捗状況について ・来月以降の文化施設の行事日程について

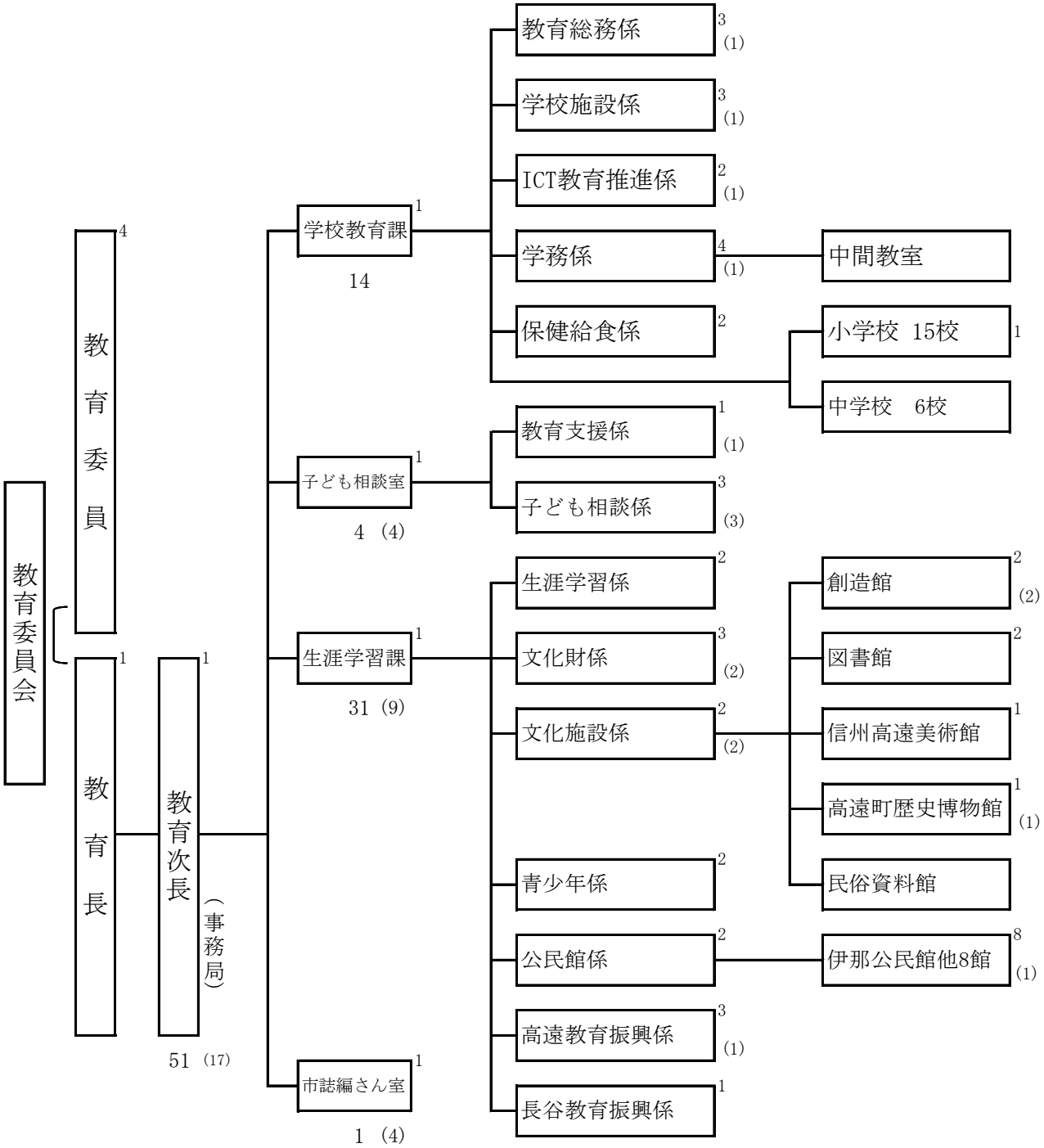
3　令和５年度　伊那市教育委員会関連会議・視察等実施状況

開催期日	開催場所	会　議　等　の　内　容
着任校長辞令交付・着任告辞		
5年4月3日（月）	市役所303会議室 該当小中学校	・伊那市立小中学校へ新たに着任した校長への辞令交付 ・当該校において新任校長の着任告辞
伊那市立小中学校入学式		
5年4月6日（木）	小学校15校 中学校６校	・校長着任式（該当校） ・入学式
第１回伊那市小中学校長会		
5年4月12日（水）	市役所多目的ホール	・伊那市教育委員会の組織機構について ・児童生徒の健やかな成長のために ・令和5年度学校教育関係主要事業の概要について
南信教育事務所主幹指導主事学校訪問対応		
5年7月12日（水） ～10月2日（月）	小学校15校 中学校６校	・南信教育事務所主幹指導主事学校訪問に立ち会い
第29回進徳館の日		
5年5月27日（土）	高遠閣	・式典、記念講演ほか
小学校運動会		
5年5月27日(土) ～10月7日（土）	小学校15校	・運動会への出席
第１回総合教育会議		
5年6月26日（月）	庁議室	・令和5年度伊那市教育委員会運営方針について ・古文書のデジタルアーカイブ化の進捗状況について
第２回伊那市小中学校長会		
5年7月5日（水）	市役所多目的ホール	・中学生の自習室の実施について ・新産業技術に係る学校対象講座の活用について ・児童生徒数の見込みについて ・意見交換　子どもの多様性を包み込む学校
上伊那市町村教委連絡協議会総会・研修会		
5年7月3日(月)	飯島町	・令和4年度事業及び決算報告 ・令和5年度事業計画及び予算について ・役員の選任報告、研修会
二十歳のつどい		
5年8月14日（月） ・15日（火）	伊那地区	・公民館単位で８会場
第２回総合教育会議		
5年9月27日（水）	庁議室	・困難の中にある子どもたちへの支援について
まほらいな市民大学修了証書授与式		
5年9月26日（火）	生涯学習センター	・まほらいな市民大学修了証書授与
中学校文化祭		
5年9月29日（金） ・30日（土）	中学校６校	・展示、ステージ発表等

開催期日	開催場所	会　議　等　の　内　容
上伊那教育課程研究協議会		
5年10月11日（水）	小学校５校 中学校４校	・上伊那の小中学校における教職員による教育課程研究協議会
まほらいな市民大学・市民大学大学院入学式		
5年10月6日（金）	生涯学習センター	・まほらいな市民大学・大学院入学式
キャリア教育かみいな交流会		
5年11月15日（水）	箕輪町	・交流会ほか
伊那市中学生キャリアフェス		
5年11月16日（木）	市民体育館（ロジテックアリーナ）	・オープニング、ブース巡り、クロージング(一部オンライン)
上伊那社会教育関係者懇談会		
5年11月17日（金）	伊那公民館	・懇談会
ICT Conference 2023 in INA		
5年11月1日(水)	春富中学校	・ＩＣＴ教育について
第３回伊那市小中学校長会		
5年12月13日（水）	多目的ホール	・各課からの報告事項 ・5年度のまとめと次年度の準備について ・「伊那市の教育について語る」今年度退職の校長先生から
学力向上のための授業づくり研究会		
5年12月18日（月）	多目的ホール	・事例発表とグループ協議
第３回総合教育会議		
5年12月22日（金）	庁議室	・伊那市におけるフィンランド教育について
二十歳のつどい		
6年1月1日（月） ・2日（火）	高遠町・長谷地区	・公民館単位で２会場
議会総務文教委員会委員と教育委員との懇談		
6年1月9日（火）	第一委員会室	・不登校等の児童生徒の支援について ・フィンランド視察報告について
伊那中学校公開学習指導研究会		
6年1月22日（月）	伊那中学校	・公開授業
伊那小学校公開学習指導研究会		
6年2月3日（木）	伊那小学校	・公開学習指導研究会
臨時教育委員会		
6年2月29日（木）	303会議室	・校長及び教頭の任免その他進退の内申について
伊那市立小中学校卒業式		
6年3月13日(水) ～18日(月)	小学校15校 中学校６校	・卒業式
第４回総合教育会議		
6年3月22日（金）	信州高遠美術館	・池上秀畝生誕１５０年記念事業について ・伊那市学校教育情報化ビジョン２０２４について
退任・転任校長辞令交付式		
6年3月29日（金）	303会議室	・辞令交付

4　教育委員会事務局 組織図

令和6年4月1日現在



※ 数字は、正規職員数　( ) は兼務の職員数(再掲)

教育委員会事務局 事務分掌

令和6年4月1日現在

課	係	分 掌 事 務
学校教育課	教育総務係	1　教育委員会の交際、渉外 2　教育委員会の会議 3　教育長の日程調整 4　教育委員会規則等の制定、改廃 5　公印の管守 6　事務局職員の任免、その他人事 7　学校の運営管理 8　学力向上 9　創造的活動推進 10　ほう賞、叙勲の申請 11　教育行政に係る相談 12　事務局及び課内の庶務及び調整
	学校施設係	1　学校の設置、廃止 2　学校施設の営繕 3　学校改築等 4　財産の取得、処分、管理 5　施設台帳の整理保管 6　学校設備及び備品 7　学校の環境衛生 8　教職員住宅の保守管理 9　学校体育施設の一般開放、管理
	ICT教育推進係	1　ＩＣＴ活用教育の推進 2　学校情報化・セキュリティ対策
	学務係	1　教職員の服務、研修 2　学校の学級編制及び教育課程 3　教科書、教科用図書の採択 4　県費負担教職員の人事 5　教材、副読本、各種学習帳等の承認 6　通学区域の設定、変更 7　学齢児童及び生徒の就学、入学、転学、通学等 8　就学支援 9　教育支援 10　相談支援 11　学校人権同和教育 12　学齢簿の管理 13　その他学校教育
	保健給食係	1　児童及び生徒の保健、安全、厚生、福利 2　就学時の健康診断 3　教職員の健康管理 4　学校給食 5　給食技師の人事管理

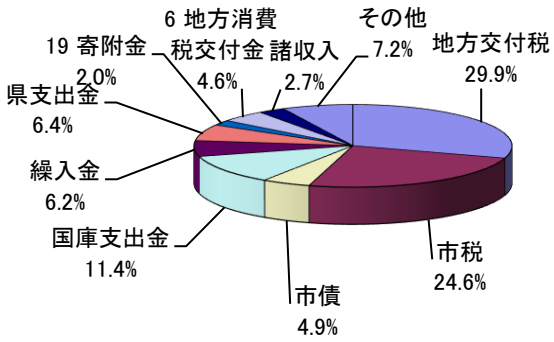
課	係	分 掌 事 務
子ども相談室	教育支援係	1　教育支援委員会の運営 2　読み書き支援事業 3　教育相談
	子ども相談係	1　家庭児童相談 2　要保護児童対策地域協議会の運営 3　子どもや保護者の支援 4　関係機関との連携 5　室内の庶務及び調整
生涯学習課	生涯学習係	1　社会教育施設の設置、廃止 2　社会教育委員会議 3　社会教育に係る調査及び統計 4　生涯学習の推進 5　社会人権同和教育 6　まほら伊那市民大学 7　まほら伊那市民大学大学院 8　課内庶務
	文化財係	1　文化財審議委員会 2　文化財の調査、保護、活用 3　旧井澤家住宅の管理運営 4　史跡高遠城跡整備 5　伊澤修二生家の管理運営 6　進徳館の管理運営
	文化施設係	1　創造館、図書館、美術館、歴史博物館、民俗資料館の管理運営及び施設間の連携調整 2　博物館協議会、図書館協議会、美術館協議会 3　講演会、講座、研究会等の開催 4　資料の収集、保管及び展示 5　調査、研究、統計及び報告 6　案内、相談 7　関係機関との連絡調整 8　館内庶務
	青少年係	1　青少年の健全育成 2　青少年団体の育成 3　少年補導センター 4　勤労青少年ホームの管理運営 5　学童クラブ
	公民館係	1　公民館の管理・運営 2　生涯学習のために必要な設備、機材、資料の提供 3　館内庶務

課	係	分 掌 事 務
生涯学習課	高遠教育振興係	1 生涯学習の推進 2 社会人権同和教育 3 青少年団体の育成 4 学童クラブ 5 社会教育施設の管理運営 6 学校体育施設の一般開放、管理 7 各種集会施設等の管理運営 8 文化センターの管理運営 9 総合福祉センターの管理運営 10 文化財の保護、活用
	長谷教育振興係	1 生涯学習の推進 2 社会人権同和教育 3 青少年団体の育成 4 学童クラブ 5 社会教育施設の管理運営 6 学校体育施設の一般開放、管理 7 各種集会施設等の管理運営 8 収蔵展示施設の管理運営 9 文化財の保護、活用
市誌編さん室		1 伊那市誌の編さん 2 資料の収集、保管及び研究

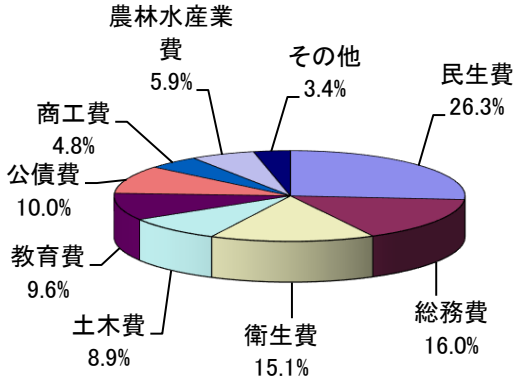
5　教育予算

（１）令和６年度　一般会計予算（当初予算）

歳入　35,272,000千円



歳出　35,272,000千円

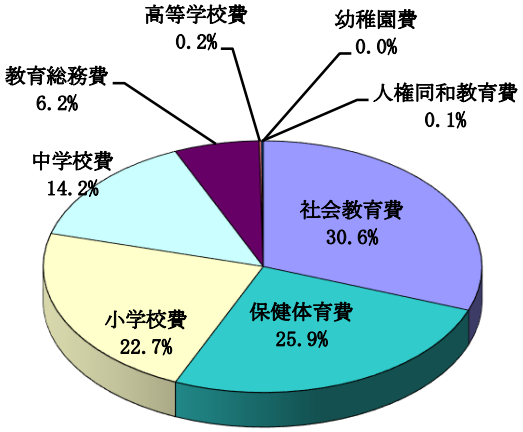


（歳　入）　　（歳　出）　　（単位:千円）

款	予算額	比率	款	予算額	比率
1 市税	8,661,800	24.6%	1 議会費	210,519	0.6%
2 地方譲与税	522,508	1.5%	2 総務費	5,626,339	16.0%
3 利子割交付金	2,000	0.0%	3 民生費	9,278,793	26.3%
4 配当割交付金	41,000	0.1%	4 衛生費	5,323,290	15.1%
5 株式等譲渡所得割交付金	36,000	0.1%	5 労働費	53,243	0.2%
6 法人事業税交付金	160,000	0.5%	6 農林水産業費	2,081,342	5.9%
7 地方消費税交付金	1,640,000	4.6%	7 商工費	1,689,242	4.8%
8 ゴルフ場利用税交付金	22,000	0.1%	8 土木費	3,143,851	8.9%
9 環境性能割交付金	36,000	0.1%	9 消防費	869,059	2.5%
11 地方特例交付金	370,000	1.0%	10 教育費	3,401,242	9.6%
12 地方交付税	10,534,903	29.9%	11 災害復旧費	15,976	0.0%
13 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0%	12 公債費	3,539,104	10.0%
14 分担金及び負担金	202,626	0.6%	13 諸支出金		0.0%
15 使用料及び手数料	534,540	1.5%	14 予備費	40,000	0.1%
16 国庫支出金	4,027,012	11.4%			
17 県支出金	2,262,760	6.4%			
18 財産収入	68,490	0.2%			
19 寄附金	717,050	2.0%			
20 繰入金	2,185,364	6.2%			
21 繰越金	550,000	1.6%			
22 諸収入	956,547	2.7%			
23 市債	1,735,400	4.9%			
歳入合計	35,272,000	100.0%	歳出合計	35,272,000	100.0%

（２）令和６年度　教育費内訳（当初予算）

総額　3,401,242千円



教育費項目別予算内訳　（予算額 単位：千円）

項目	令和６年度
1　教育総務費	212,264
(1)　教育委員会費	5,009
(2)　事務局費	206,230
(3)　教育施設費	1,025
2　小学校費	772,129
(1)　学校管理費	574,810
(2)　教育振興費	196,659
(3)　学校建設費	660
3　中学校費	483,632
(1)　学校管理費	313,398
(2)　教育振興費	170,234
(3)　学校建設費	0
4　幼稚園費	
(1)　幼稚園費	
5　高等学校費	6,037
(1)　教育振興費	6,037
6　社会教育費	1,042,425
(1)　社会教育総務費	181,542
(2)　公民館費	166,346
(3)　図書館費	146,909
(4)　青少年対策費	100,898
(5)　文化財保護費	116,431
(6)　社会教育施設費	330,299
7　保健体育費	880,190
(1)　保健体育総務費	93,085
(2)　体育施設費	410,494
(3)　学校給食費	376,611
8　人権同和教育費	4,565
(1)　人権同和教育費	4,565
計	3,401,242